

石川県の能登半島を震源とする大きな地震が一日午後4時10分ごろに発生し、日本海側の自治体に甚大な被害をもたらしています。石川県志賀町では震度7を観測しました。能登地方を中心には建物や土砂崩れなどが相次ぎ、多くの人が亡くなっています。重軽傷者も多数です。家屋の下敷きになつた人たちを救出する緊急活動が続いている。道路が土砂に埋まり、必要な物資が届かない地域があります。水道や電気などライフラインの寸断も深刻です。人命救助を最優先に、全ての被災者に支援が廻り組みを緊急に強めなければなりません。

家庭が倒壊し火災も発生
根元から倒れた7階建てのビル

主張

能登半島地震

ル、一階部分が完全におひつをねれた2階建ての住宅、大きな倒壊が入った道路、家財道具が散乱する屋内」。被災地からの映像は、揺れのさまじさを感じます。多い人が「こんなひどい揺れば、ああでなかつた」と語ります。

石川県輪島市で地震直後に生じた報せを出し、沿岸の人たちは緊張のままでした。石川県珠洲市までもなかつたと語ります。

石川県輪島市で地震直後に生じた報せを出し、沿岸の人たちは緊張のままでした。石川県珠洲市までもなかつたと語ります。

石川県輪島市で地震直後に生じた報せを出し、沿岸の人たちは緊張のままでした。石川県珠洲市までもなかつたと語ります。

石川県輪島市で地震直後に生じた報せを出し、沿岸の人たちは緊張のままでした。石川県珠洲市までもなかつたと語ります。

石川県輪島市で地震直後に生じた報せを出し、沿岸の人たちは緊張のままでした。石川県珠洲市までもなかつたと語ります。

石川県輪島市で地震直後に生じた報せを出し、沿岸の人たちは緊張のままでした。石川県珠洲市までもなかつたと語ります。

人命最優先で救出と救援急げ

強い揺れは繰り返されています。何時

も揺れに見舞われた建物はわざわざ

は12年の東北地方太平洋沖地震以来です。能登半島では20年12月に約200棟が焼失したのみの

おわり、昨年5月に震度6強を観測しました。石川県で震度7を記録

したのはこれが初めてです。地震

が強いために、多くの建物が倒

れました。この推定され、1995年1月の阪神・淡路大震災の7・35を踏まえ、きめ細かな対応がとれるよう國は力を注ぐべきです。

地盤の政治が問われる

報は2011年の東日本大震災以

て燃え広がり、震災名所として知られる「朝市通り」の店舗や家庭

だけで約2000あると算われま

す。地盤は無縫な地域をなすこともありません。被災者の支援、被災

日本には既に震度が判明している

日本には既に震度が判明している

金で安心できる避難所を整備でき

るよう、被災者の一人一人を踏ま

え、きめ細かな対応がとれるよう

國は力を注ぐべきです。

大津波警報を発令しました。同様の規模を示すマグニチュードは7